

静岡大で指導経験 静岡の松本さん

就職支援へ会社設立

学生に業界別対策

経済不況で企業が新卒採用に慎重な中、静岡の大学生の就職を支援する会社「ジョブエール」が静岡市葵区伝馬町に創業した。設立したのは昨年まで静岡産業大情報学部で就職指導を担当していた松本保美さん(46)。企業の内定獲得はもちろん、「静岡の学生に社会参画、働くということを根本から教え、仕事ができる若者に育てたい」(松本さん)と学生一人一人に応じた就職指導に乗り出す。



学生の就職支援会社を設立した松本さん＝静岡市葵区

指導内容は履歴書の書き方や電話のかけ方、面接の受け答え、新聞の読み方から集団討論、一般教養試験対策など。プログラムを活用し双方向の指導も行う。

松本さんは銀行やリゾート、ホビー会社で人事部門を担当した経験を生かし、実際の選考に沿った指導のほか、業界別、業種別など大学の垣根を取り払ったクラス編成も視野に入れる。会員登録制で大学3、4年生を中心に200人を指導する方針。

指導料は5万円を想定している。就職活動における親の意識改革の必要性も強調し、学生の就職活動状況を親に報告する。指導内容を記録化し、学生の「就職力」を目に見える形で評価もする。

最近の学生について、松本さんは「会社の求める人材像にうまく合わせることができないが、我慢

強くない」と指摘する。同じ目標を持つ仲間と互いに鍛え合えるのほか、周囲の事を場を提供したい」と話し理解する力が求められる。